

防火と防災 おおっ

第21号
2021年

(発行2021年10月)

消火器は「ピンっ」「ポンっ」「パンっ」 「シンプルかつ大げさ」がコンセプトの動画を展開 防火教育の充実を図り、市民の安心安全を高める

「シンプルかつ大げさ」こんなコンセプトで制作された大津市消防局の消火設備の動画が評判です——大津市役所YouTubeチャンネル（大津市消防局ホームページのスタディ動画でも見ることができます）にアップされた動画がそれ。コロナ禍の今、集まった防火訓練はなかなかできません。この機に消火設備の動画を使い、防火教育の充実を図ってはいかがでしょうか。

基本情報もしっかり盛り込む

まず、どんな動画かを見てみましょう。
自治会でも一番身近な消防設備である消火器では——
主な内容は下段写真(左から右へ)

消火器のピンを抜き、消火にいたる動作を「ピンっ」「ポンっ」「パンっ」の三拍子で文字入りで表現しているだけでなく、消火器の噴射距離や噴射時間など、基本的な情報もポイントとしてしっかりと盛り込んでいます。

走って消火器を持ち運ぶ際に慌ててピンを握って粉をまき散らして肝心な時に使えないことがあってはなりませんから、ピンは火災発生場所まで抜かないこともポイントとしてあげています。炎が天井までまわれば、消火器での消火ができないことも忘れません。



視覚や音声効果をふんだんに取り入れ

この消火設備の動画制作5人グループの中心になったのが大津市消防局北消防署予防係主任の船本隼也さん。取材当日は訓練あがりには伺いました。開口一番に仰ったのが冒頭で紹介した「シンプルかつ大げさ」です。

消防用設備のネット動画は全国の消防本部（局）で制作されていますが、どちらかと言えばカタクまとめられているのが現状。見る方もこれでは疲れてしまいます。

そこで船本さんはもっと興味を持ってもらえる動画を作ってみようとして動画編集を独学。これまでに船本さんが制作したのは『誰でも簡単！消火器の使い方の極意』『あなたもできる！消火栓器具ボックス取扱方法』『すごいぞ！屋内消火栓設備』『みんなが知っておくべき自動火災報知設備の使い方』『総まとめだよ！総合訓練』の5本。船本さんが事業所などで訓練指導してきた経験などから「基本情報を含め、より分かりやすくまとめました」とのこと。そして、最新作の『登山する前に見て下さい』を加えると6本になります。

いずれも劇画調の表現が多く取り入れられ、マンションや事業所ではお馴染みの屋内消火栓設備では“消防隊は使いません。使うのはあなたです”と両腕でバツェンをしたり、指さしたりと視覚や音声効果をふんだんに活用しています。船本さんは、次作として高齢者福祉施設を対象にした動画を計画。これはDVDでの配布を検討中だとか。

大津市消防局では、こうした動画を作成する『PR動画開発チーム』を市内各消防署に設けており、ネット配信やDVD配布などで市民生活の安心安全の大きな力にしていこうと考えています。



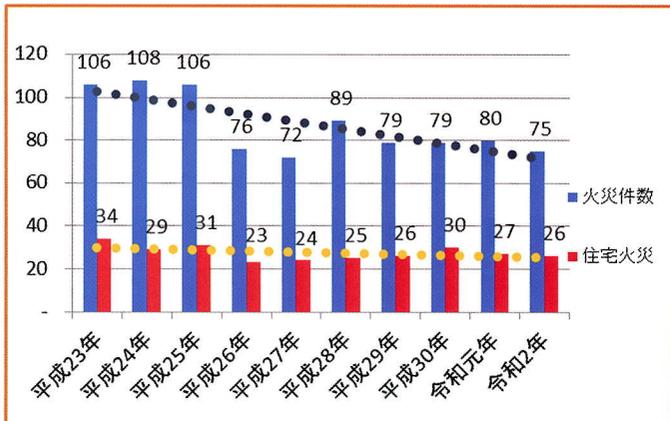
お問い合わせ先：消防局消防総務課 (TEL 077-525-9901)

大津市防火保安協会は、消防局と連携のもとに、市民や会員の方々の防火防災意識の向上をめざして活動しています。当協会の目的に賛同していただける個人や事業所様のご加入をお待ちしています。

〈発行者〉 大津市防火保安協会
〈事務局〉 大津市防火保安協会事務局 大津市御陵町3-1 大津市消防局内
(TEL) 077-525-9937
〈ホームページ〉 <http://otsuboka.org/>

住宅火災防止対策を強化！

『10年で火災件数が減少、一方で住宅火災は減少せず』を分析



※住宅火災における出火原因の多くは「コンロのかけ忘れ」！



住宅火災を防ぐポイント

- コンロ使用中は、その場を離れない！
- 離れる時は、必ず火を消す！

火災の早期発見には**住宅用火災警報器**が有効です。いざという時のために、定期的な点検・機器の交換を！



詳しくは、消防局のHPをご覧ください。

<https://www.city.otsu.lg.jp/fire119/fire/boka/keihoki/index.html>



お問い合わせ先：大津市消防局 予防課 Tel: 077-525-9902

化学消防ポンプ自動車II型の導入

近年、危険物を有する工場やタンクローリー等による危険物火災が増加傾向にあることから、当局ではこれまで運用してきた化学消防ポンプ自動車を更新し、この度、運用を開始しました。

最大の特徴は、これまでの化学車にタンク車の性能を統合し、1台2役として運用することで、活動機会の幅が広がることは勿論のこと、大幅なコストの削減が図れることです。

新車両は、タンク水1500Lに加え、500Lの泡原液を搭載し、最大1200L/分の泡放射が可能です。また、圧縮空気砲消火装置(CAFS)、フォグネイルシステム等、最新の機能、装備も充実しており、安全で効率的な消火活動が可能となりました。

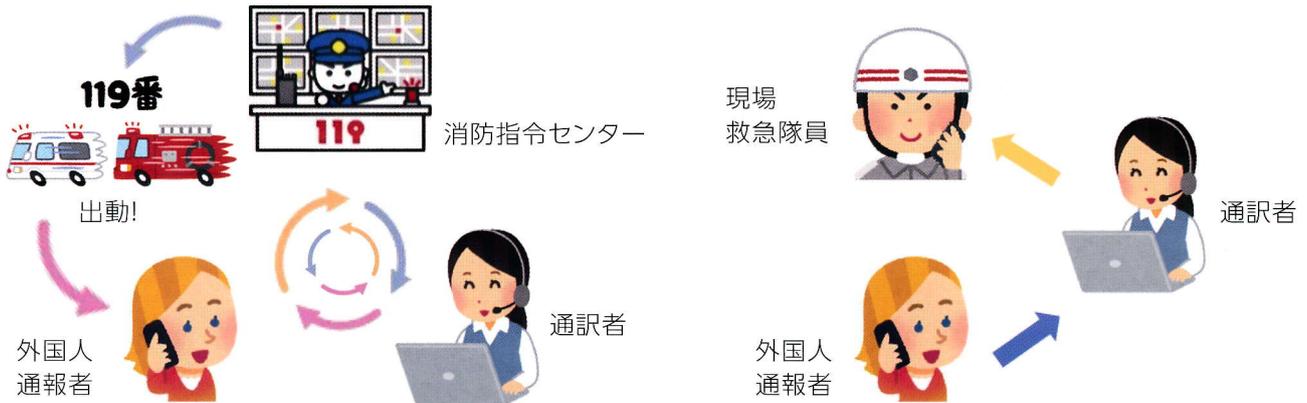


お問い合わせ先：大津市消防局 警防課 Tel: 077-525-9903

外国人・聴覚言語に障がいをお持ちの方も安心して119番通報できます!

外国人や聴覚言語に障がいのある方からの119番緊急通報時や現場での対応を円滑にするため、「三者間同時通訳システム」、「救急ボイストラ」、「Net119緊急通報システム」を導入しています。

◎電話通訳センターを介した三者間同時通訳による多言語対応(20ヶ国語対応)



119番通報時に通訳者を介して、三者間で会話を行い救急車や消防車を出動させます。

出動した現場では、1台の携帯電話を使用して通訳者と交互に会話しコミュニケーションを図ることができます。

対応言語(20ヶ国語)

- ・英語・中国語・韓国語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語・タイ語
- ・ベトナム語・インドネシア語・マレー語・ネパール語・ロシア語・イタリア語・ミャンマー語
- ・クメール語・モンゴル語・シンハラ語・ヒンディー語

◎救急ボイストラ



出動した現場では、三者間同時通訳以外の方法として、携帯電話機の翻訳アプリ「救急ボイストラ」を使用してコミュニケーションを図ることもできます。

◎Net (ネット) 119緊急通報システム

下記のような障がいのある方も、携帯電話機を使用してチャット方式により全国どこからでも通報することができます。(※事前の登録が必要です。)



- ・音声による発話に障がいのある方
- ・言語による発声が難しい方



- ・聴力に障がいのある方
- ・音声の聞き取りが難しい方



チャット方式による通報



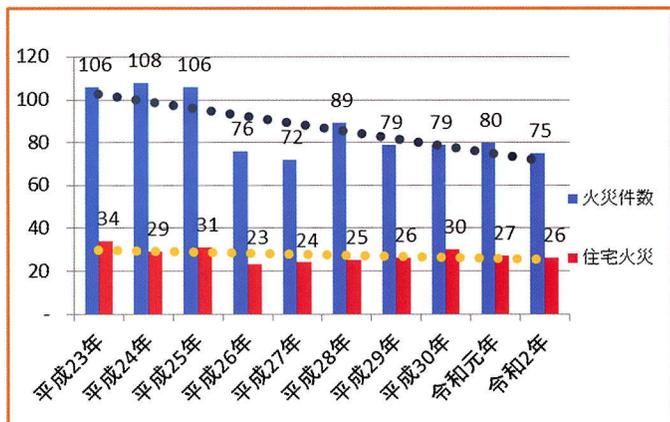
消防指令センター



出動!

住宅火災防止対策を強化！

『10年で火災件数が減少、一方で住宅火災は減少せず』を分析



※住宅火災における出火原因の多くは「コンロのかけ忘れ！」



住宅火災を防ぐポイント

- コンロ使用中は、その場を離れない！
- 離れる時は、必ず火を消す！

火災の早期発見には住宅用火災警報器が有効です。いざという時のために、定期的な点検・機器の交換を！



詳しくは、消防局のHPをご覧ください。

<https://www.city.otsu.lg.jp/fire119/fire/boka/keihoki/index.html>



お問い合わせ先：大津市消防局 予防課 Tel: 077-525-9902

化学消防ポンプ自動車II型の導入

近年、危険物を有する工場やタンクローリー等による危険物火災が増加傾向にあることから、当局ではこれまで運用してきた化学消防ポンプ自動車を更新し、この度、運用を開始しました。

最大の特徴は、これまでの化学車にタンク車の性能を統合し、1台2役として運用することで、活動機会の幅が広がることは勿論のこと、大幅なコストの削減が図れることです。

新車両は、タンク水1500Lに加え、500Lの泡原液を搭載し、最大1200L/分の泡放射が可能です。また、圧縮空気砲消火装置(CAFS)、フォグネイルシステム等、最新の機能、装備も充実しており、安全で効率的な消火活動が可能となりました。



お問い合わせ先：大津市消防局 警防課 Tel: 077-525-9903